地域一体となって、未来を担う「木更津っ子」を育む

ーーきさらづ特認校推進事業ーー







木更津市の紹介



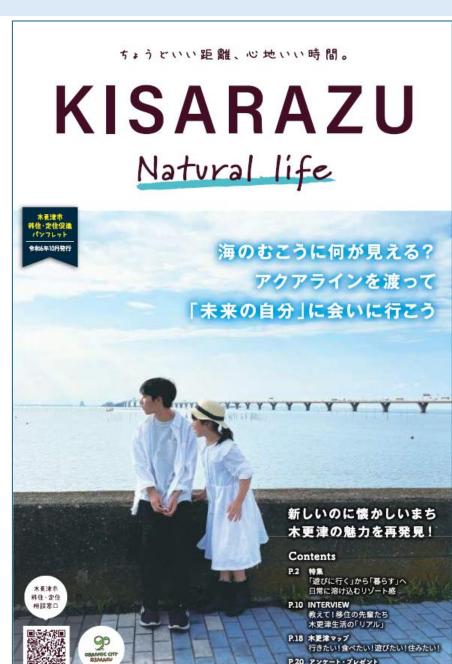


人口:136,843人(R7.1.1)

- ■「みなとまち」として発展した歴史
- ■H9年にアクアラインが開通



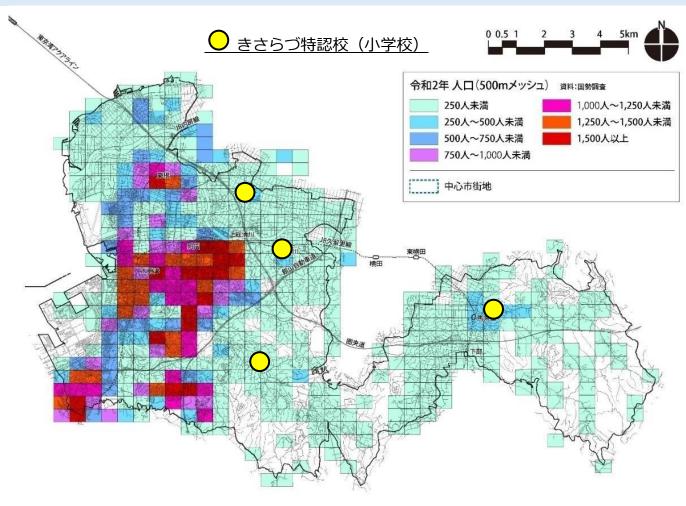




現状と課題

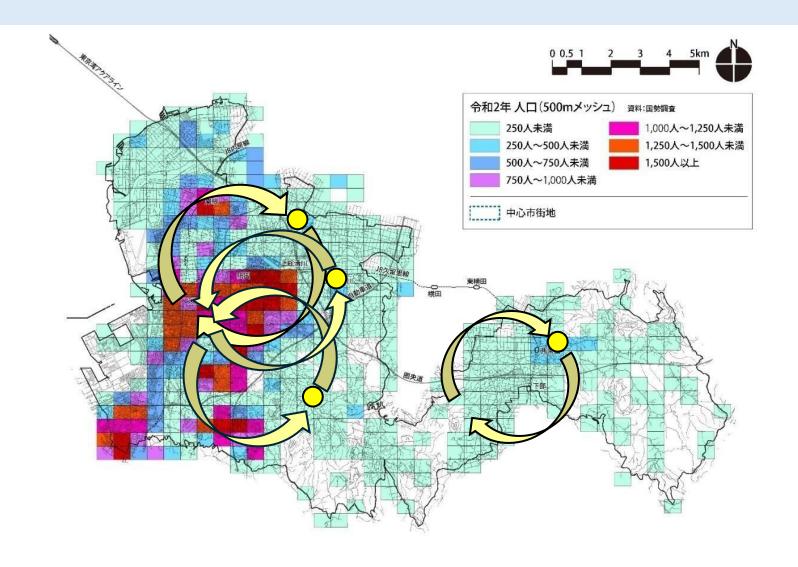


【人口推移/児童・生徒数推移】



人口は微増しているが、山間部等においては少子高齢化が進み、 学校や地域コミュニティの維持が難しくなっている

事業の目的

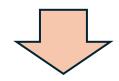


小規模校において特色ある教育を行い、<mark>域外・市街地からの児童を受け入れる</mark> ことで、学校を維持するとともに、地域コミュニティの形成を図る

事業内容 ~きさらづ特認校推進事業の取り組み~

魅力づくり

地域の自然や文化を活かした 「特色ある学校づくり」を推進



・本格的な農業体験やスポーツ、 文化・ICTなどの教育活動を展開

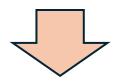
・企業が持っているスペシャリティ を活かした授業の取入れ



事業内容 ~きさらづ特認校推進事業の取り組み~

スクールバスの運行

一定条件のもと 通学区域外からの転入学を許可



通学の利便性を高めるため、 市街地からスクールバスを運行



得られる成果・寄附によるメリット

地域のメリット(成果)

- ・学校を核とする地域コミュニティ の活性化
- 特色ある学校づくりのモデル校として教育環境の整備
- ・いじめ、不登校の解消など、 一人一人に寄り添った教育の充実

O ISSEL 17099 O ISSE

SDGs教育の推進



證誠寺の狸まつり

企業側のメリット

- スクールバス車体へ企業のロゴや 社名がデザインされたマグネットの 貼り付け
- ・寄附採納式の開催
- ・市広報誌、HP、SNS等による発信 (プレスリリース含む)



寄附採納式



バス車体へのマグネット貼付け

問い合わせ先

木更津市教育委員会 教育部学校教育課

担当:永井・森

☎0438−23−5259

⊠gakukyou@city.kisarazu.lg.jp

企業の皆様のご支援を心よりお待 ちしております。



木更津市マスコットキャラクター「きさポン」